

☆ 探鳥会 ここが見どころ聞きどころ ☆ 「雲仙アザミ谷」

山口雅生

日時：5月12日(日) 9:30~12:00

集合場所：仁田峠駐車場

リーダー：山口雅生(携帯 090-9584-7830)

【事前申し込みが必要です】

いつもより早い9時30分、集合場所は売店の向かい側のところです。

ミヤマキリシマの満開の時期をずらしたつもりですが、年によって開化時期が前後するので、もしかしたら満開になるかもしれません。その時は駐車場が混雑するので、早めにお越しください。

駐車場周辺ではウグイスやホオジロが囀りで出迎えてくれます。ミヤマキリシマのピンクの花をバックに、誇らしげに胸を張って囀るホオジロはなかなかりしく、絵になります。それを写真に収めて、6月開催の総会時の「私のワンショットⅢ」で発表してみませんか。

この時期はカッコウも渡ってきています。「カッコー、カッコー」とよく響く声を聞くと、高原でのどかに過ごしているような気分になりませんか。絹笠山で鳴いているのを、仁田峠の駐車場から見聞きすることが多いのですが、展望所から見えるモミの木の上にいたことがあるらしいので、ぜひ近くで見たいです。姿を見るのが難しいホトトギスと違って、木のとっぺんで鳴くのでいけば見つけやすいです。

展望所からは平成新山や遠くに天草を眺めることができます。運がよければアマツバメやハヤブサが出てくれるかもしれません。

林道では、近くでソウシチョウが囀り、少し遠くからオオルリの囀りを聞くことができます。全国的に増加傾向にあるキビタキや、高く澄んだ声で長く鳴き続けるミソサザイにも出会えるかもしれません。また、鳥だけではなく足元に咲く植物にも目を向けたいと思います。下界では見かけない種類が多く、多彩で楽しめます。

アザミ谷の水場では前述の鳥やヤマガラなど、色々な鳥が水浴びをするのを覗かせてもらいましょう。驚かせないようにそっと眺めて、あまり長居して邪魔しないようにしたいと思います。

森林浴にいい時期です。心身のリフレッシュにぜひお越しください。



ヤマガラ 外野雅彦